

## 清掃作業内容表

### 1 日常清掃（日単位等の短い周期で日常的に行うもの）

作業の種類	作業の方法
床拭き掃除・除塵・部分汚れ落とし	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自在箒、ダストモップ等で丁寧に掃き、集めた塵芥は指定されたゴミ袋（発注者が支給）に入れ、所定の場所に集積・保管する。</li> <li>2 汚れや水滴が付着した部分をモップ等で拭く。 便所にあつては、床全面の水拭きをする。</li> <li>3 扉部分の溝等は、必要に応じて、刷毛又は真空掃除機等で吸塵する。</li> </ol>
ゴミ収集	収集したゴミ等は、定められた方法で分別し、指定されたゴミ袋（発注者が支給）に入れ、所定の場所に集積・保管する。（ゴミ袋は定期的に発注者が回収する。）
扉、壁の部分拭き	汚れた部分を水又は洗剤を使用して拭く。
大小便器洗浄	洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄し、雑巾等で拭きあげる。使用するスポンジ、雑巾等は便器専用とする。
洗面台洗浄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 陶器、金具類を洗浄し、雑巾等で拭きあげる。</li> <li>2 鏡は、乾拭き又は水拭きをする。</li> </ol>
汚物処理	汚物入れの内容物を処理し、容器を洗浄する。
手すり拭き	タオル等で埃、手垢等を拭き取る。
ペーパーホルダー磨き	雑巾等で磨き、清潔に保つ。
出入口ドアノブ、水洗レバー、ペーパーホルダー、便座カバーの消毒	出入口ドアノブ、水洗レバー、ペーパーホルダー、便座カバーを、希釈した次亜塩素酸ナトリウムを用いて消毒する。
トイレトーパー 補充	トイレトーパーを補充する。
便座クリーナー補充	便座クリーナー（発注者が支給）を補充する。
ハンドソープの設置、補充	ハンドソープの容器を設置し、中身を補充する。
電球切れに関する報告	照明器具の電球が切れた場合は、発注者に速やかに報告する。（交換は発注者が実施）
殺虫剤の投入	汲取り便所における虫の発生を防止するため、殺虫剤を投入する。

### 2 定期清掃（月単位等の長い周期で定期的に行うもの）

作業の種類	作業の方法	
①	床表面洗浄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 自在箒等で丁寧に掃く。</li> <li>2 表面洗浄用洗剤を塗布し、洗浄用パッド等を装着したポリッシャー等で洗浄する。（木床については、雑巾等で拭く。）</li> <li>3 吸水用真空掃除機又は床用スクイージー等で汚水を除去する。</li> <li>4 モップ等で水拭きを行い、洗剤分を完全に除去し、十分乾燥させる。</li> </ol>
	扉全面拭き	扉の埃、ドアノブの汚れ等を拭き取る。
	照明器具拭き	照明器具を中性洗剤を使用して水拭きをする。
	高所ちり払い	天井、壁面等の塵、蜘蛛の巣等を取り除く。備品等を汚さないように注意する。
②	扉、窓ガラスの両面洗浄・サッシ洗浄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ガラス面に適正に希釈した中性洗剤を塗布し、汚れを除去してガラススクイージーで汚水を切る。</li> <li>2 ガラス面の隅の汚水をタオルで清拭する。</li> <li>3 ガラス周りのサッシをタオルで清拭する。</li> <li>4 外部サッシの表面及び溝は、刷毛又は真空掃除機等で除塵し、水拭き、乾拭きをする。</li> </ol>

### 3 特別清掃（日常清掃及び定期清掃以外で随時行うもの）

作業の種類	作業の方法	
①	屋外拾い掃き	施設敷地内の粗ゴミ、落葉等を拾う。（又は箒で掃く。）
②	除草	春～秋季（4～11月）の間、建物周辺の雑草を定期的に除去する。